## 大阪府消費生活センター 6月の相談件数(速報値)

## 相談件数 781 件(対前月比 3.9%增、対前年同月比 4.7%增)

## 全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	44 件
2位	賃貸アパート・マンション	41 件
3位	紳士・婦人洋服	23 件
	医療サービス	23 件
5位	移動通信サービス	22 件

- ・1位の「化粧品」に関する相談は、美容液等の「定期購入」の相談が44件中39件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、電話がつながらず解約できない」等の相談が中高年層から多く寄せられました。
- ・3位の「紳士・婦人洋服」は、23件のうち19件がインターネット通販の相談でした。「代金を振り込んだが、商品が届かない」「粗悪品が届いた」等の詐欺的なサイトによる相談がめだちました。インターネット通販を利用する時は、事業者の所在地や連絡先および返品規定などについてあらかじめ調べ、慎重に注文しましょう。また、市場価格や他のサイトと比較して極端に価格が安い場合は注意が必要です。
- ・同順位の「医療サービス」については、医療脱毛の契約をしていた事業者が 突然閉院となり、連絡が取れないという相談が、23 件のうち 6 件でした。

## 65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	11 件
2位	工事・建築	8件
3位	移動通信サービス	7件
4位	賃貸アパート・マンション	6件
5位	インターネット接続回線	5件

2位の「工事・建築」については、「突然訪問してきた事業者と屋根工事の契約をしたが解約したい」という相談が寄せられました。豪雨や台風などの多い時期は、同様の相談が増える傾向にあります。契約は慎重にしましょう。契約をしてしまってもクーリング・オフできる場合があります。困ったときは、消費者ホットライン(188番)にご相談ください。